



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



8

月

Vol. 8.2014.

通巻 No. 344

第 271 号

## 巻頭言

### 「時代に合わせ、変化が求められる」

高齢者人口の占める割合が25.2%となった我が国で、今後2025年問題を含めた高齢者にかかる様々な検討が求められています。地域包括システムはその一つでもあり、保健・医療・福祉、そして介護という分野が専門的立場で連携を深めシームレスな対応をしていかなばなりません。沖縄県理学療法士協会では、県民公開講座を企画しています。多くの会員の参加を期待しています。理学療法が今後発展していくためには、今までの経過を踏まえ、諸先輩方の作り上げてきたものに敬意をもって実践し、新しい時代に即した発想と実現への努力が必要であると思います。以前、感銘を受けた言葉に「強いだけでは生き残れない、変化するもののみが生き残る。」があります。強い信念や技術を持ちつつ、環境に応じて適応していく能力を持つことで、成長できると考えています。今、求められているものが何か？ 自分にできることは何か？ を考え努力していきましょう。

社会職能局担当理事 山城 忍



## INDEX

巻頭言	..... P1	査読者募集	..... P7
理学療法フェア2014	..... P2	理事会報告	..... P7
平成26年度新人教育プログラム	..... P3	事務局便り	..... P8
高校野球視察	..... P4	教育学术局便り	..... P8-9
八重山ブロックスポーツ事業部講習会	..... P4	協会主催研修会	..... P10-11
被災地からの訪問	..... P4	関連協会主催研修会	..... P11
フィジオオキナワプロジェクト	..... P5	他団体主催研修会	..... P12
訪問リハ推進部勉強会	..... P5	広報部便り	..... P12
宮古ブロック研修・会議・歓迎会	..... P6		

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/> E-mail: [optaoffice@oki-pt.jp](mailto:optaoffice@oki-pt.jp)



# 理学療法フェア2014 開催

7月17日「理学療法の日」に際し、7月19日（土）イオン名護店で理学療法フェア2014が開催されました。今回は体験コーナーを中心に催され、例年とは違った体験型イベントとなり多くの来場者（約100名）に参加していただきました。スタッフものべ50名の参加でした。（渉外部・北部ブロック）

今年度の理学療法フェアはイオン名護店で開催となりました。今回は理学療法を体感して頂ける体験型ブースを設け、これまでの開催内容と比し多少趣向を変えた事も特徴として挙げられます。

当日の体験ブースは盛況があったものの、全体層から考慮すると動員が思うようにいかない部分もあり、参加者の多くは10代～30代の年齢層、40代以上の参加者が少ない印象を受けました。そのような中、お子さんの進路相談や理学療法について情報を得たいという事で、わざわざ南部から足を運んで頂いた熱心なご家族もおり、理学療法に対する関心の高さも伺えました。

今回、理学療法フェア開催するにあたり、理学療法をどのように啓蒙し興味を以って頂ける開催内容にするのか、また事前取組も短期間であったことや、県民・地域住民への広報活動、さらにはPT会員への説明会の充実化を図ることも、今後の課題として残されました。来年度以降、各地区ブロックによるPTフェア開催の運びとなるため、各地区特色あるフェア提供も重要であると考えています。

私自身、北部圏域で地域に根差した理学療法を提供し、日々その魅力を発信し続けていくことが未来の理学療法士を見出すことに繋がり、また高齢化が進むやんばるでも健康生活を営むことができるよう転倒予防含め情報提供していくことが理学療法の啓蒙活動になるのではないかと考えています。

最後に今回の開催に伴い、準備期間から開催当日まで関わった会員の皆様に御礼申し上げます。

（北部地区医師会病院 嘉陽宗靖）

## 【スタッフの感想】

今回北部地区で開催された理学療法フェアに参加させていただきました。内容としては身体年齢のテストや高齢者擬似体験など、実際に体験していただく内容が中心で、自分自身の身体や健康について関心を持たれている多くの方々が参加して下さいました。年齢層としては若年層の参加が主であり高齢層の参加が少ない印象を受けました。そのため今後は若年層だけでなく、高齢層も参加数しやすいような内容へと工夫が必要であると感じました。またこのような機会があれば是非参加させていただきたいと思います。（勝山病院 川満幸太）

## 献血推進月間の取り組み

理学療法フェア2014と同時イベントで献血車を配備し、献血推進運動を行いました。来場者やスタッフも積極的に参加しました。後日、沖縄県赤十字血液センターから下記の報告とお礼もありました。次回は11月30日、学術大会での同時開催です。皆様、献血調整お願いします。

受付者	不適格者	200ml献血者	400ml献血者	総献血者
55名	6名	3名	46名	49名



# 平成26年度新人教育プログラム

沖縄県理学療法士協会では理学療法の学術的および臨床的側面の強化と研鑽及び常に最新の治療技術および知識の習得が出来るようまた、理学療法士の経験に合せて段階的に各種知識や技術を習得できるように支援することを目的に「新人教育プログラム」を各ブロックで開催しております。今年度も各ブロックで多くの会員が参加しました。



## 平成26年度 新人教育プログラムを終えて～受講生の声～

### 北部ブロック（勝山病院 比嘉久美子）

先日行われました北部ブロックの新人教育プログラムは、臨床経験数年目にして改めて初心に帰るような内容で良い機会になったと思っています。また、今回はブロック化しての開催となったことで参加人数が大分少なくなったようですが、比較的受講しやすい環境でしたので今後は後輩の皆様にも積極的に受講するよう促していこうかと思いました。受講内容ではコーチングやティーチングにて自分のタイプを理解し相手への対応を心がけることでのスムーズなコミュニケーションを改めて学ぶことが出来て今後の後輩指導にも役立てていきたいと思いました。統計方法論ではなかなか自分自身では解決しづらい課題でしたが研究へ向けて再度チャレンジする良い機会をもらい、今回の講習会へ参加させて頂きまして本当に良かったと思えました。

### 南部ブロック（パークレージのん整形外科 嘉数七実）

今回、新人教育プログラムを受講し、目の前の仕事をこなすことで精一杯であった1年間を振り返り、今後どのように行動していけば良いかなどを考えるきっかけになりました。特にリスク管理について、リハ中に患者さんの急変が起こった場合の対応や必要な器具の設置場所など、確認しておくべきだと感じました。また、急変が起こる前に気付けるようバイタルサインなどの基本的なことをしっかりと把握できるようにすべきだと改めて気づかされました。その他、倫理についてなどの難しい内容もありましたが、臨床での例を挙げわかりやすく面白く説明して下さいPTとしての責任や自覚を持って行動しようと思えました。プログラム終了後も認定・専門理学療法士に向けて生涯学習に取り組み、成長していきたいと思えます。

### 八重山ブロック（かりゆし病院 田盛汐美）

今回、新人教育プログラムの必須初期研修を受講し、理学療法士として、リスクマネジメントや接遇に関して学ぶことができ、とても勉強になりました。理学療法士として働いていく中で、危険と隣り合わせの職業であること、リスク管理についてや、起きてしまった出来事に対する対応の仕方について知ることができました。私も、患者様の歩行練習を行っている時には、転倒をさせないようにいつも緊張しながら行っています。この緊張感と周囲スタッフへの声掛けなどを、今後も日頃から気を付けて、行っていきたいと感じました。また、理学療法士として、患者様とのコミュニケーションも大切なことですが、ご家族や面会に来られた方の対応なども大切になってきます。実際、現場で面会に来られた方の対応に困ったことがあります。その時には、先輩が素早く対応してくれ、相手の方にも不快感を与えることは無かったのですが、今回、接遇について聞くことができ、改めて対応の仕方について考えさせられました。わからない事がたくさんありますが、先輩方の対応などを見て・聞いて、臨機応変に行動できるように心掛けていきたいです。



# 第96回全国高等学校野球選手権沖縄大会に行ってきました！



7月19日「理学療法フェア2014」の日、「キラキラ輝く、キミの夏」熱戦中の第96回全国高等学校野球選手権沖縄大会準決勝に城間事務局長と共に沖縄市のコザしんきんスタジアムへ行ってきました。球場入り早々に、スポーツ事業部員の計らいで沖縄県高等学校野球連盟 神谷孝会長、又吉 忠理事長にお会いすることが出来ました。開口一番「理学療法士の医療サポートがとても助かっています。理学療法士のサポートのお蔭で安心して大会の運営が出来ています、これからもよろしくお祈いします。」というお言葉を頂き、これまでスポーツ事業部の弛まない努力と尽力のお蔭だと改めて認識し、うれしく思いました。選手を支える関係者は様々ありますが、その中に確固たる位置で理学療法士が必要とされ大会運営での一助になっているということは、当会の誇りになりました。これからもスポーツ推進事業は継続していきます、是非とも興味関心のある会員の皆様、一緒にサポートメンバーに入りましょう。（会長 池城正浩）



左から城間事務局長・池城会長神谷孝会高野連会長・又吉忠県高野連理事長



主会場のコザしんきんスタジアム



戦況を見守る



記録も確認



楠木力会員が大活躍

## 八重山ブロックスポーツ事業部講習会

平成26年6月28日（土）と29日（日）の二日間、沖縄県立八重山病院に座波信司先生（スポーツ事業部副部長）・城間俊充先生（スポーツ事業部部員）を講師としてお招きし、野球医療サポートの勉強会が行われました。昨年から行われている八重山ブロックの野球サポートですが、選手や監督からの要望も高くなり、帯同スタッフの技能向上が必須となっています。今回は初めての参加者もあり、初歩的な関わり方を中心に講義を行って頂きました。竹下 頼道（八重山ブロック広報担当）

～講習会に参加して～（沖縄県八重山病院 長濱 信哉）

6月28日・29日の二日間、八重山病院にて野球サポートの勉強会が行われました。勉強会の内容としては、高校野球サポート時の帯同チェック項目及びストレッチ、肩関節の評価・テーピング、足関節のテーピング方法を、実技を交えながら行って頂きました。八重山ブロックの勉強会は、少人数で細かい部分まで指導して頂き、とても有意義な時間となりました。私自身、普段の業務においてテーピングを使用する機会がほとんどありませんでしたが、ストレッチや評価方法を含む、テーピングの細かい部分まで理解することが出来ました。また、緊急時の対応などの説明もあり、今回の勉強会で学んだことを今後の野球サポートへ活かしていきたいと思えます。



## 被災地からの訪問



東日本大震災から3年、岩手県宮古市より現状報告と支援に対するお礼の訪問をして頂きました。今回訪れたのは青春リハビリテーション 特定医療法人弘慈会 宮古第一病院人事広報指導部 部長 水梨勝次氏（理学療法士）・戦略広報本部分部長 副院長 佐々木和子氏（看護師）のお二人です。沖縄県理学療法士協会でも2年間にわたり義援金をしており、遠く沖縄県からも復興への支援をしてきました。訪れたお二人のお話ではまだまだ復興は道半ば。物理的復興はもちろん人材の不足は深刻のようです。理学療法士として、医療従事者として復興に関わるチャンスがあるようです。興味のある方は連絡を取ってみたいでしょうか。（会長 池城正浩）

写真：左から池城正浩会長・佐々木和子副院長・水梨勝次部長・玉城亮（沖縄県言語聴覚士会事務局長）

# 第1回専門家派遣報告 フィジー・沖縄 リハアイランド プロジェクト



社会職能局 国際支援部

【派遣期間】平成26年6月13日～22日

【派遣者】

池城正浩、比嘉つな岐、喜屋武龍介、喜屋武聡子

第1回専門家派遣としてフィジーへ行ってきました。フィジー・沖縄 リハアイランドプロジェクトの開催にあたり、フィジー国へプロジェクトの内容説明と現状調査を目的として約1週間各施設（9施設）を訪問しました。また8月11日から始まる沖縄研修について説明し、再度情報収集を行い研修内容の協議をすることができました。フィジー理学療法士の

の評価能力向上を目的として沖縄研修を行い、チーム医療へと発展できるよう支援していきたいと思います。また、脳卒中急性期ユニットとしてのチーム医療、生活習慣病、切断・足部潰瘍等の問題に対しても研修に取り入れて行く予定です。研修施設の各理学療法士・関係者のみなさんご協力宜しくお願い致します。

## 第1回沖縄研修予定

日時：平成26年8月11日～29日

フィジー人研修員：医師（1人）看護師（1人）理学療法士（3人）

研修施設：北部地区医師会病院、翔南病院、那覇市立病院、南部病院、豊見城中央病院、中頭病院、沖縄リハビリテーションセンター病院、琉球リハビリテーション学院、砂田義肢製作所、スポーク

\*8月29日（金）の研修最終日に沖縄国際センター（浦添市前田1143-1）において研修員のプレゼン発表も計画しており、また歓迎会・送別会も開催しますので会員の皆様はぜひご参加下さい。問い合わせは以下のアドレスにご連絡下さい。

intl.opta@gmail.com

（国際支援部：喜屋武聡子）



## 訪問リハ推進部勉強会



講師の嘉陽 宗司 氏

6月26日に天久の杜 デイケアセンターにて訪問リハ推進部の勉強会がありました。今回は「急変時の対応を学ぶ」をテーマにおもと会教育研修センターシュミレーションラボの看護師 嘉陽宗司氏に講義して頂きました。内容は「訪問リハにおける病態判断と患者報告」というタイトルで、最初にバイタルサインについて学びました。講義の中で、バイタルサインは普段私たちが測定する血圧、脈拍、体温、意識の項目以外にも呼吸と尿量の測定が大事であることを話されており、ケースを通してアセスメントを行いました。アセスメントでは、救急の場面で見られる敗血症とショックについて学習し、ケースの症状からどの疾患が疑われるかを皆で考えました。実際に考えることで敗血症やショックという状態が身近に起こり得ることだと感じました。患者報告では、医療現場で用いられる簡潔な報告形式として扱われているSBARについて学び、ケースを通して実際に報告するところまで実践しました。普段使い慣れないものでしたが、緊急時に使えることで患者の状態を的確に報告することができ、迅速な対応が可能になると感じました。（訪問リハ推進部）



# 宮古ブロック研修・会議・歓迎会



台風8号の影響が心配された7月12日、宮古ブロックにて新人異動会員オリエンテーション・理学療法部門責任者会議・地域包括ケア推進研修会・新人異動会員歓迎会が開催されました。今回は池城会長、神谷副会長、城間事務局長が来島し、会員と直接情報交換をしながら沖縄県理学療法士協会の中身や今後について話し合われました。

理学療法責任者会議では各施設での課題や取り組みについても意見交換され、近くにいながらもなかなか機会が持てなかった状況を打開することができたのではないかと思います。地域包括ケア推進研修会ではこれからの理学療法士が社会の中で必要とされる人材になる必要不可欠な内容が盛りだくさんでスキルアップの必要性を感じました。有意義な会議・研修を終え、夕刻からは歓迎会をしました。宮古ブロックでは大切な人材ですので、和気あいあい、そして熱く語り合いました。仲間の存在が人材確保とスキルアップにつながることを実感しました。(宮古ブロック長 砂川真利香)

## 宮古島に就職して(ドクターゴン診療所 春日 うつぎ)

理学療法士協会宮古ブロック新人・移動会員歓迎会に参加させていただきました。今回は、池城会長、神谷副会長、城間事務局長、砂川ブロック長をはじめ宮古ブロックの様々な施設の先生方と直接お会いし、お話をさせていただく機会をいただけたことに感謝致します。

3月まで東京の急性期病院に勤務していましたが、4月より宮古島のドクターゴン診療所にて訪問リハに従事しています。数年前も宮古島で勤務していましたが、今回縁あって再び念願の宮古島に戻ることができました。内地人からみる宮古島で働く魅力というと・・・宮古ブルーの綺麗な海！はもちろんですが、この島の温かな人々との触れ合いが一番だと改めて感じています。患者さん・ご家族、診療所の先生方はじめスタッフの皆さん、患者さんに関わる全ての方々の距離が近く、直接顔と顔を合わせて話のできる関係であることが、この島で・この診療所で働くことの魅力だと考えております。まだまだ再スタートをきったばかりですが、患者さんの住み慣れた地域での生活を支えていけるよう努力していきたいと思ひます。

## 宮古島に就職して(ドクターゴン診療所 志波 利佳)

6月からドクターゴン診療所に入職させてもらい、あっという間に1ヵ月半が経ちました。土地勘もない上に方向音痴で、病院勤務しか経験のない私には、訪問リハに興味があったとはいえ、戸惑いと不安の方が先行していました。しかし、実際訪問に同行させてもらい、自分で回らせてもらうようになり、より患者さまの生活に、人生に密着させてもらえる限界のない、やり甲斐ある仕事だと感じています。自分の知識不足を痛感することも多いですが、疑問に思ったことを相談できるこの環境で、日々患者さまから多くのことを学ばせてもらえ、本当に理学療法士になってよかったと思ひます。憧れの宮古島で働ける幸せを感じながら、おじい、おばあの方々の笑顔の癒され、「あなたでよかった。」と思ってもらえるよう、これから成長していきたいと思ひます。



## 【サマーキャンプ2014 がんばれ共和国 in お～きな輪】

今回、宮古ブロック会議と同日に「サマーキャンプ2014 がんばれ共和国 in お～きな輪」が「ホテル アトールエメラルド宮古島」で開催されているということで表敬致しました。那覇市療育センターの酒井洋先生は会場を取り仕切り、エネルギーに活動されておりました。充実感に満ちた笑顔が印象的で会員の活躍に大変感銘しました。会員の皆さんもボランティアスタッフとして参加してみたいかがでしょうか。



# 沖縄県理学療法学会 査読者募集

平成26年11月30日（日）に第16回沖縄県理学療法学会が開催されます。開催に伴い、演題抄録を査読していただく方を募集しております。下記の査読者条件をご確認のうえ、我こそは！という方はぜひお申し込みください。お待ちしております。

## 【査読者条件】

1. 沖縄県理学療法学会、日本理学療法協会ブロック学会、日本理学療法学会で発表した経験のある者
2. 認定理学療法士、専門理学療法士の資格を有する者
3. 理学療法に関連した専門知識を有する者
  - ※「理学療法に関連した」とは、医学・工学福祉学等
  - ※「専門知識を有する者」とは、修士課程・博士課程を修了した者
4. 査読のある雑誌へ論文投稿した経験がある者
5. 他の学会で発表した経験がある者
  - ※「他の学会」とは、専門認定理学療法士取得履修ポイント基準大項目1の7) に該当する学会
6. 大会長が承認する者

実行委員にて審査し、結果をご報告させていただきます。

## 【申し込み及び問い合わせ先】

E-mailで下記の宛先に件名「学会大会 査読者申し込み」とし、本文中に①会員番号 ②氏名 ③所属先 ④条件のどの項目に該当するか をご記入ください。

宛先：okiptgakkai2014@gmail.com 締め切り：平成26年8月14日（木）17時まで  
学会大会実行委員 進藤 美咲（沖縄リハビリテーション福祉学院）  
※生涯学習システムのポイント付与（1ポイント）

## 理事会報告

[平成26年度第3回 理事会]日時:平成26年7月9日(水) 19:00～22:00 場所:翔南病院 会議室  
第1号議案 入会の承認に関する件(事務局)

議案内容	【入会申請者】申請…14件 【会員動向】平成26年7月9日現在※連絡不能者含む 会員数:1362名 施設所属会員数:1233名 自宅会員数:129名 会員所属施設数:242施設 [期間会員動向]平成26年6月12日～7月9日※協会承認済 異動:8名(県内:7名 転入:0名 転出:1名) 休会・退会・復会:0名	
審議結果	全会一致にて承認 担当局:事務局 担当部:総務部	

第2号議案 第43回医療功労賞候補者の推薦について(事務局)

議案内容	沖縄県保健医療部保健医療政策課より、第43回医療功労賞候補者の推薦について依頼文が届いています。ご検討宜しくお願い致します。	
審議結果	今回は推薦者なし 担当局:事務局 担当部:総務部	

第3号議案 県民公開講座の実施について(地域包括ケア推進委員会)

議案内容	2025年を目途に住み慣れた地域で医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて我々が向かうべき方向性を、先進的に活動を始めている自治体職員を招いて、県民公開講座を実施予定。 実施について検討いただきたい。 【日時】平成26年8月30日(土) 13時30分～16時30分 【場所】沖縄県総合福祉センター ゆいホール会場借用 9:00～17:00	
審議結果	全会一致で承認 担当局:事務局・地域包括ケア推進委員会 担当部:地域包括ケア推進委員会	

## [報告事項]

1. 会長※月次活動報告
2. 副会長※月次活動報告・県民公開講座 事業計画書(神谷)・全研実行委員会 月次活動報告書(小嶺)
3. 事務局※月次活動報告・平成26年度事務局長会議(城間)・收受文書・発行文書表(比嘉)
4. 社会職能局※月次活動報告・なごみ会 県民健康フェア2014(上地)
5. 教育学会局※月次活動報告

## 沖縄県理学療法士協会スケジュール 平成26年 8月・9月・10月

<b>8月</b>	2日 (土)	八重山ブロック会議	16日 (土)	南部ブロック会議
	17日 (日)	県民健康フェア	30日 (土)	県民公開講座
<b>9月</b>	4日 (木)	北部ブロック会議	13日 (土)	中部ブロック会議
	14日 (日)	第1回沖縄理学療法講習会 (内部障害)		
	28日 (日)	九州ブロック管理運営研修会		
<b>10月</b>	3・4日	第49回全国理学療法学会 (埼玉県)		
	19日 (日)	九州ブロック臨床実習指導者研修会		

### 事務局便り

#### ■ ■ 要注意 ■ ■ 異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めにお願ひいたします。

**会費納入について** ※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済か口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会 (FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp) へお問合せ下さい。

#### ※会費未納者への周知依頼

残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

**会費に関する問合せ** 沖縄県理学療法士協会財務担当理事：運天智子 E-mail: [optazaimu@gmail.com](mailto:optazaimu@gmail.com)

#### 大事なお知らせ



会費2年間未納者が県内に46名います。8月末時点で会費納入が確認されない場合は退会となります。お近くに該当者がいらっしゃいましたらお声かけください。また、所属責任者の皆様には各会員へのご確認をお願いします。

#### 南部ブロック研修・会議の案内

南部ブロックでは、ブロック内の情報共有、組織力の向上を目的に理学療法部門責任者会議・地域包括ケアシステム研修会を開催いたします。ご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時：8月16日 (土) 14:00～21:00 場所：沖縄総合福祉センター 第6会議室

14:00～16:00 南部ブロック理学療法部門責任者会議 (対象：責任者あるいは代理の出席)

16:30～18:00 地域包括ケア推進研修会 (対象：沖縄県理学療法士協会会員及び理学療法士)

18:30～21:00 新人歓迎会 (会費：新人・異動会員無料、会員1000円)

申し込み期限：8月9日 (土)

申し込み先：南部副ブロック長 城間俊充 [toshimitsushiroma@yahoo.co.jp](mailto:toshimitsushiroma@yahoo.co.jp)

E-mailで件名を「南部ブロック研修会議連絡」とし、本文内へ①会員番号、②氏名、③施設名、④理学療法部門責任者会議の参加の有無、⑤地域包括ケア推進研修会の参加の有無、⑥新人歓迎会参加の有無をメールで送信してください。欠席の場合も必ず送信してください。

### 教育学術局便り

#### 平成26年度 沖縄理学療法講習会

#### 第1回講習会 内部障害 代謝

糖尿病を中心とした代謝系障害に関するリハビリテーションの第一人者!!合併症や生活習慣病に対するリハビリテーション治療について、臨床の現場で使える知識や技術、理学療法の展開力を身に付けよう!!

日時：平成26年 9月14日 (日) 10:00～13:00

会場：沖縄看護専門学校 5階視聴覚室 (定員100名) ※定員に達し次第締切り致します。

住所 沖縄県島尻郡与那原町板良敷1380-1

テーマ：「(案)糖尿病患者のリハビリテーション」

講師：塩塚 順 氏 (虹が丘病院)

【主要研究業績】 糖尿病を合併した脳卒中片麻痺の運動療法の方法とその効果 (理学療法 2001)

糖尿病患者における運動負荷の方法とその効果 (理学療法 2000)

Do Notで学ぶ合併症をもつ糖尿病患者の運動療法 (糖尿病ケア 2005)

締切：8月31日 (日) 迄



備考：受講者が新人教育プログラム未修了者の場合、「C-3 内部障害の理学療法」に読替えて1単位が取得できます。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

## 第2回講習会 運動器

徒手療法、神経モビライゼーション、クリニカルリーズニングを研究テーマに、数多くの著書、翻訳を手掛けた巨匠。腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖から腰痛の評価、治療のより有効な理学療法介入のヒントがここに!!

日時：平成26年10月19日（日）10:00～13:00

会場：大浜第二病院 ふれあいホール（予定）（定員150名）※定員に達し次第締切り致します

テーマ：「腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖 ～腰痛の評価と治療～」

講師：齋藤 昭彦 氏（杏林大学 保健学部 理学療法学科）

【著書】エビデンスに基づく整形外科徒手検査法（エルゼビア・ジャパン、2007）

考える理学療法-評価から治療手技の選択（文光堂 2004）

【主な翻訳】グリーブの脊柱モビライゼーション（エンタプライズ 2000）

脊椎の分節的安定性のための運動療法（エンタプライズ 2002）

腰痛に対するモーターコントロールアプローチ 腰椎骨盤の安定性のための運動療法（医学書院

2008）

締切：10月5日（日）迄

備考：受講者が新人教育プログラム未修了者の場合、「C-2 運動器疾患の理学療法」に読替えて1単位が取得できます。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

## 第3回講習会 神経系

歩行制御に重要な役割の脳幹、脊髄のみならず、中枢神経系を全体のネットワークとして捉え、神経生理学の最新の知見をお伝えします。運動制御の仕組みを理解する事で、新たな臨床力に繋がります!!

日時：平成26年12月7日（日）10:00～13:00

会場：大浜第一病院 ふれあいホール（予定）（定員150名）※定員に達し次第締切り致します。

テーマ：「歩行の神経機構」

講師：高草木 薫 氏（旭川医科大学 医学部 脳機能医工学研究センター）

【著書】大脳基底核による歩行と筋緊張の制御（脳の科学 2004）

大脳基底核の機能；パーキンソン病との関連において（日本生理学会雑誌 2003）

大脳基底核-脳幹・脊髄系による姿勢筋活動制御の神経機構と分子機構

（上原記念財団研究報告集 1994）

除脳固縮標本と歩行標本（生体の科学 1986）

締切：11月23日（日）迄

備考：受講者が新人教育プログラム未修了者の場合、「C-1 神経系疾患の理学療法」に読替えて1単位が取得できます。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

## ■■沖縄理学療法講習会に関する説明事項■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。

※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。

3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】ptgaku@gmail.com 【件名】「第〇回 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）

TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外3,000円です。

※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように！準備をお願いします。

7. 受付は、オリエンテーション後に行います。この方式で行うことで、受付・会計が円滑に行えます。

ご理解とご協力をお願いします。

8. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）

## 沖縄県理学療法士協会主催 研修・講習会

### 沖縄県理学療法士会 訪問リハビリテーション推進部 勉強会

今回、下記の日程で勉強会を開催いたします。参加を希望される方は下記の方法で申し込み頂きますようご案内申し上げます。

#### 【開催概要】

テーマ：災害時に強くなろう！ ～災害時、私たちのとる行動とは～

日時：平成26年8月20日（水） 19時～21時

場所：宜野湾記念病院

〒901-2211 沖縄県宜野湾市宜野湾3丁目3番13号tel：098-893-2101（代表）fax：098-892-8863

対象：在宅でのリハビリに実務している方・興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさん

参加費：無料 ＊理学療法士で県士会費未納の方については500円徴収します。

作業療法士会地域連携リハ研究会・沖縄県言語聴覚士訪問リハ委員会と共同開催します。今回の勉強会では、私たちがいつ何時、直面するかもしれない災害時への対応、私たちができることについて学ぶ予定です。この機会にきちっと学んでみませんか。

訪問リハビリに限らず、在宅生活の支援に関わる皆様との情報の共有も目的としております。

会場でお会いできる事を楽しみにしています。

#### 【申し込み方法と問い合わせ先】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい。

①氏名 ②所属と事業所の所在市町村 ③職種 ④県士会 会員・非会員

メールでの申し込み・問い合わせ houmonreha58@gmail.com

申し込み〆切：当日13時まで（資料・会場準備のため）

訪問リハ推進部 部長 桑江睦子

### 通所リハ勉強会のお知らせ

テーマ：「熱中症について」

内容：通所リハビリ（デイケア）には高齢者の方が数多くご利用されており、暑い夏の期間は熱中症に対して十分注意する必要があります。今回はポカリスエット等で有名な企業『大塚製薬』さんに熱中症の原因や病態、予防策、発症時の対処方法などを中心に1時間ほどの講演をお願いしています。

興味がある方は、是非参加してください。

日時：平成26年8月19日（火） 19：00～21：00

場所：宜野湾記念病院 2階会議室

主催：沖縄県理学療法士協会 通所リハ推進部

参加費：無料

\*通所リハ勉強会に興味のある方、医療・介護職など多数のご参加をお待ちしております。

#### 【申し込み方法】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込みください。

①氏名 ②所属先 ③職種 ④臨床経験年数 ⑤通所リハビリ経験年数 ⑥会員or非会員

申し込み先：oki.tsuushoriha@gmail.com

問い合わせ先：宜野湾記念病院 理学療法士 松並健治宛 TEL：098(893)2101

締め切り：平成26年8月16日（土）午前中

\*当日お聞きしたい質問等があれば事前申し込みの際に記載してください。

\*資料や座席等の準備がありますので、事前申し込みの協力をお願いします。

### 沖縄県理学療法士協会 スポーツ事業部 講習会のご案内

【テーマ】沖縄県秋季高校野球大会 医療サポート事前講習会

【内容】秋季大会サポートに向けての応急処置、熱中症、ストレッチ、症例検討

\*特別講義：スポーツ選手のモチベーションについて

講師：宮城政也先生（琉球大学 教育学部 生涯教育課程 准教授）

【日時】平成26年8月28日（木） 受付：19:00 ～ 講習会：19:30 ～ 21:30

【場所】大浜第二病院 2階リハビリスペース

【対象】沖縄県理学療法士協会会員 及び その他医療従事者

【会費】会員：無料 非会員：3000円

【定員】30名

【申込み及び問い合わせ先】

E-mailで下記の宛て先に件名「スポーツ事業部 講習会申し込み」とし、本文中に①氏名、②所属、③携帯番号、④高校野球サポート希望：あり・なし、⑤高校野球サポート経験：あり・なし を入力の上、お送り下さい。

宛て先：okinawa2010ih@yahoo.co.jp

受付担当：スポーツ事業部 楠木 力（沖縄リハビリテーションセンター病院）

\* 締め切り8月21日（木）

## 日本理学療法士協会主催 研修・講習会

### 専門領域研修会「管理・運営研修会」

主催：公益社団法人日本理学療法士協会主催

内容：職場における人材育成と職場管理・運営について学ぶ研修会です。

専門・認定理学療法士に関わるポイント：20ポイント

期日：平成26年10月26日（日） 研修時間：9：30～16：30

研修会受講費：10,800円 会場：熊本駅前看護リハビリテーション学院 定員：50名

申込方法：受講には事前申込みが必要となります。本会HPよりお申し込みください。

<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>

### 研修会内容

9：00受付開始

9：30～11：00 講演1「医療従事者に求められる資質と資質向上の秘訣」  
講師 星城大学リハビリテーション学院 三宅わか子 先生

11：00～12：30 講演2「コミュニケーションを生かした人材育成」  
講師 熊本駅前看護リハビリテーション学院 松本 泉 先生

12：30～13：30 昼休み

13：30～16：30 パネルディスカッション

テーマ：それぞれの職場や立場における管理運営について

「熊本県理学療法士協会での管理運営教育について」にしくまもと病院 前田英児 先生

「組織における中間管理職の役割」熊本機能病院 大橋妙子 先生

「クリニックにおける管理運営への関わり」関整形外科 木村昌美 先生

（お問い合わせ先）熊本駅前看護リハビリテーション学院 理学療法学科 松本 泉

TEL 096-212-0711 E-mailアドレス kumamoto.kanrishai@gmail.com

### 新人教育プログラム e-ラーニングで修了しよう！

対象：4年目以上の新人教育プログラム履修中の会員

テーマ：新人教育プログラムB・D・Eのテーマ ※テーマA・Cは所属士会の研修会または理学療法士講習会基本編を受講してください。

申し込み方法：「セミナー・講習会情報閲覧」または「マイページ」よりお申込みください。

受講費：8,640円（6か月間）

期間：平成26年7月1日～平成27年2月28日

受講期間：申込月～6か月間

### 【地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度】

日本理学療法士協会では、『地域包括ケアシステム』を推進するにあたって、「地域ケア会議」、「介護予防」の2つの施策に重点を置き、地域ケア会議が法定化される平成27年度を目安とし、地域包括ケアシステムに関わることのできる人材の育成を始めていきます。そのための育成制度として、【地域包括ケア推進リーダー】、【介護予防推進リーダー】の2つの認証コースを設定しました。この認証コースを修了した会員には、「生涯学習機構の定める資格」として、40ポイントが付与されます。

※本認証コースは、本会会員である理学療法士を対象としています。

詳細は日本理学療法士協会ホームページから

[http://www.japanpt.or.jp/lifelonglearning/jinzai\\_ikusei/edu\\_houkatsu/](http://www.japanpt.or.jp/lifelonglearning/jinzai_ikusei/edu_houkatsu/)

## 他団体主催 研修・講習会

### 沖縄物理医学研究会・研修会10のご案内

「呼吸・循環器障害に対する理学療法・作業療法 part 2」

「SJF技術（関節ファシリテーション）」

広いテーマになりますが総論から各論に向け基礎から臨床における治療や訓練を講義と実技を交え行います。昨年も申し込み多数で早期に受付を終了いたしました。興味のある先生はぜひお早めにお申し込みを頂きますようお願い申し上げます。

■講師：姫野吉徳先生（RPT・大阪赤十字病院・SJF学会副理事長）

■期日：平成26年9月20日（土）14：00～17：30（13：30受付開始）

9月21日（日）09：00～16：00（08：30受付開始）

■会場：沖縄リハビリテーション福祉学院 6F

■受講料：両日 9000円、（土）のみ4000円、（日）のみ5000円 ■定員：40名程度

<申し込み>

必要事項：①名前②ふりがな③性別④所属施設⑤職種⑥免許取得年⑦常時連絡が取れる番号

⑧PDFが開ける環境のメールアドレス

※3日以内に受付メールを返信致します。返信がない方はお手数ですが必ずご連絡を頂きますようお願い申し上げます。 E-mail:okinawapmr@yahoo.co.jp

<連絡先>沖縄物理医学研究会事務局 北城整形外科 渡久地 TEL (098) 930-7777

### テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■ベーシックコース ベーシックコース I（徒手医学の基礎と上肢mobilization）

場所：整形外科 よぞクリニック

日時：平成26年11月2日（日） 14：30～18：30（4時間）3日（月） 9：00～15：00（4時間）

対象者：理学療法士、作業療法士等

受講料：20000円 定員：30名程度 主催：日本臨床徒手医学協会

申し込み先（問い合わせ）

日本臨床徒手医学協会のホームページ（<http://www.immsj-seminar.info>）にてコース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。

申込締切日：コース1週間前

### 第13回訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP 1～大阪会場～

【主催】「日本理学療法士協会」・「日本作業療法士協会」・「日本言語聴覚士協会」3協会

【日程】平成26年9月13日（土）～9月15日（月・祝）

【場所】大阪府大阪市北区芝田二丁目7番18号 C I V I 北梅田研修センター 5階ホール

【内容詳細】プログラムが確定次第、3協会 及び 合同会社gene ホームページにて掲示致します

【事務局】一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 ホームページ：<http://www.hvrpf.jp/>  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-8-5

## 広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。

[沖縄県理学療法士協会HP：<http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】 沖縄県理学療法士協会事務局 098-930-5023

（月～金曜日9:00～18:00 担当:比嘉）[optaoffice@oki-pt.jp](mailto:optaoffice@oki-pt.jp)

### 【広報部員募集】

広報部では当協会の活動の取材をし、広報誌の作成に携わる部員（会員）を募集しています。学術活動だけでなく、様々な活動を通して新たなネットワークも作れます。お気軽にご応募下さい。部会の見学だけでもOKです。事務所：098-930-5023 [optaoffice@oki-pt.jp](mailto:optaoffice@oki-pt.jp)